○文学研究科　国文学専攻

２０２３年度春学期

修了者なし

２０２３年度秋学期

- 吉屋信子『花物語』論――武器としての差異、戦略としての反復――
- 特権的主体の揺動を描く――伊藤整『鳴海仙吉』論
- 新語「じぶんごと」の使用状況と増加要因
- 『万葉集』防人歌における独自性の所在――他歌群との比較を通して――

２０２４年度春学期

修了者なし

２０２４年度秋学期

- 「消費生活」における「虚無」「空虚」――大岡昇平「花影」論――
- 岡本かの子「過去世」「やがて五月に」論――脱異性愛体制へ向けて――
- 「黄葉」の仏教色：万葉集における仏教の受容を再考する